



未来を担う若年層の負担を 少しでも軽減したいという思いで制度を導入

きっかけは新聞記事 想像以上に多かった奨学金利用者

当社は1920年の創業以来、攪拌機（かくはんき）のメーカーとして、また環境試験機器・冷凍空調機器性能測定装置のパイオニアとして歩み続け、海外にも拠点を置くグローバルに活躍の場を広げる企業です。この奨学金返還支援制度を最初に知ったのは新聞記事でした。即座に「現在働いている社員の中で奨学金を利用している者がいれば喜ばれる制度なのではないか」と思い実際に調べたところ、想像以上に該当する社員が存在し、少しでも返還の力になればと思い導入を決めました。対象ではない社員にも知ってもらう必要があったので、社内への広報については掲示板を活用し全社員にアナウンス。新卒や中途入社などの求職者に対しては、自社ホームページの採用情報、求人票、会社案内で制度の導入を告知しました。



代表取締役社長
西岡 光利氏

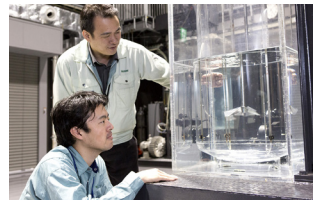
でも憂いをなくすと共に経済的な負担も減らしてほしい、そして高いモチベーションを持ちながら気持ちよく働いてほしいという思いからです。また、この制度を導入することで会社の前向きな姿勢を感じたという声もありましたし、該当しない社員から不満の声も聞かれませんでした。育児休暇や資格取得制度など、それぞれの環境や立場に応じた待遇や福利厚生を導入していることも含めて、会社の姿勢に納得してもらっているのだと思います。

現在は5名がこの制度を利用 支援制度が入社決め手になった社員も

希望者を募る前に既存の社員に対して制度の導入を掲示板で告知したところ「代理返還をしてもらえるのはものすごくありがたい。必ず申請します。」というリアルで前のめりな意見もありました。導入後の現在は5名がこの制度を利用しており、当事者たちにはかなり好評で、奨学金を利用している社員たちが大変喜んでいました。2024年1月から制度を導入したのですが「返還制度を導入していることが入社を決めた理由の一つだった」と話す社員もあり、多かれ少なかれそれぞれが負担を背

奨学金返還支援制度以外にも 個々の環境に応じたサポートを

支援金額は月額1万円、対象は30歳以下の正社員としました。20代の若者世代にターゲットを絞った理由は、これから更に成長をめざしていく弊社を担ってもらう人材に、奨学金を代理返還することで少し



負っているのだということも感じ取れました。今後も新しいこと、そして多様な働き方に取り組んでいき、社員にとって働きやすい環境をつくっていききたいと思います。

制度を利用した社員の声

奨学金は一種の借金 減らしていくことで将来に希望も



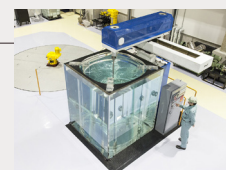
入社3年目で、業務的には社内の総務人事や経理などといった管理業務を任されています。返還支援制度が導入される前は経済的な負担が生じていたので、利用している今はありがたく感じています。奨学金の詳細が閲覧できるポータルサイトで確認すると目に見えて残金が減っているという実感がありますし、まだ一般的ではないだろう制度を取り入れてもらったと思うので、会社の前向きな姿勢に信頼感も上がりました。私は奨学金は一種の借金だと捉えていて、結婚・育児など今後のライフイベントを考えると、できるだけ減らしていく方が良いと思っています。また、奨学金は本来は自分で返還することが前提なので支援制度が必須とは言えませんが、当事者にとってはとてもありがたくて嬉しい制度です。それに人によってはこの制度を事前を知ることで進路の選択肢が広がる場合もあるかと思うので、就活を意識し始めた大学生だけでなく、高校生に周知することも必要かなと思います。（入社3年目）

企業情報

佐竹マルチミクス株式会社 [製造業] / <https://www.satake.co.jp/>

- 代表者／西岡 光利
- 本店所在地／埼玉県戸田市新曽66
- 大阪事業所／大阪府守口市東光町二丁目18番8号
- 資本金／9,000万円
- 従業員数／170名（2024年12月現在）

攪拌機（かくはんき）という混ぜるための産業機器を製造しています。業界トップのシェアを誇ります。お客様の要望に応じて100年。食品・化学・医薬品などの多様な分野で弊社の“混ぜる”技術が活躍しています。



導入された返還支援制度の情報

- 支援方法：代理返還型
- 支援期間：最大5年間
- 支援金額：月額10,000円
- 申請対象者：正社員
- 支援に関するその他条件：30歳以下の正社員